

お詫びと訂正

新版フリーフレーム工法「性能照査型による限界状態設計例」に一部誤りがありました。
お詫びして下記のとおり訂正させていただきます。

正誤表 1

ページ	行	訂正前	訂正後
P.30	7	I_1 : 横枠スパン	I_1 : 縦 枠スパン
	9	I_2 : 縦枠スパン	I_2 : 横 枠スパン
P.36	6	$W_1 = \gamma_1 \cdot \{ \sim \} \cdot I_2$	$W_1 = \gamma_1 \cdot \{ \sim \} \cdot I_1$
	12	I_2 : 縦枠の間隔	I_1 : 縦 枠スパン
	18	$M_d = \frac{w \cdot l^2}{9\sqrt{6}} = \frac{4 \cdot P_d \cdot l}{9\sqrt{6}}$	$M_d = \gamma f \frac{w \cdot l^2}{9\sqrt{6}} = \frac{4 \cdot P_d \cdot l}{9\sqrt{6}}$
P.37	22	I_1 : 横枠スパン	I_1 : 縦 枠スパン
P.38	1	I_2 : 縦枠スパン	I_2 : 横 枠スパン

正誤表 2※

ページ・行	訂正前	訂正後
目次付録 付-3	異型鉄筋	異 形 鉄筋
P.22 左上から10行目	C mim	C min
P.24 図5.2	アンカー取付角	アンカー取付角の 範囲
P.34 表6.2	抵抗モーメントの数値掲載 抵抗モーメント 3.17 3.17 8.64 12.33	抵抗モーメントの数値削除 削除 削除
P.41 表6.3	抵抗モーメントの数値掲載 抵抗モーメント 3.17 3.17 8.64 12.33	抵抗モーメントの数値削除 削除 削除
P.40 左上から18行目	$\gamma_i \cdot M_u / M_{ud}$	$\gamma_i \cdot M_d / M_{ud}$
P.46 左上から10行目	設計引張力 $T_m = T_d / S_h$	設計引張力 $T_m = T_d / D_h$
P.46 左上から14行目	S_h : 補強材の水平打設間隔	D $_h$: 補強材の水平打設間隔
P.49 表6.6	T_m (kN/本)	T_m (kN/ m)

※第2刷では訂正済です